

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.403・2月9日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

- Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ: 近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
- 広告/滋賀毎日広告社: 大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数: 100,000部
- 発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部: 大阪市北区梅田3-4-5

「2011文化で滋賀を元気に!賞」一大賞!

手作りの創作オペラで 町おこし13年



第1回公演・創作オペラ「余呉の天人」(1999年)

町民手作りの創作オペラで「湖北の町に文化の華を咲かせたい」と、13年前から4回の公演を重ねてきた横山義淳さん。このほど、文化・経済フォーラム滋賀の「2011文化で滋賀を元気に!賞」の大賞を受賞した。

文化ホールから 閑古鳥を追い出そう!

きっかけは、「余呉文化ホール」の活用だった。96年、県職員を定年退職した横山さんは「町おこしで、ふるさとに恩返ししたい」と考え、同ホールで「ホリデイイン余呉」と題したイベント(手作り市やダンス、講演会)を開いたところ、多くの人が集まってくれた。2回目を終えたとき、「このホールでオペラはできないだろうか」と考えた。

元々、大のオペラ好きで、自宅の一部屋を自分で改装してオーディオ機器を整備、ホームシアターを作って楽しむほどだった。大津にはびわ湖ホールなど、大きな劇場があるので文化に触れやすいが、湖北ではそんな機会が少なく、子どもたちのためにもオペラをやってみようと考えた。

「難しいかも知れない」と考える一方、「ホリデイイン余呉」の活動でボランティアで頑張るスタッフの熱意を肌で感じ、「このメンバーとならオペラがやれるかも!」と心を決めた。

早速、大津市在住のソプラノ歌手・山元法子さんに手紙を書き、自宅を訪ねた。

「余呉でオペラは無理でしょうか?」

「いや、ぜひ実現させましょう!」

話はトントン拍子に進んだ。



衣装や舞台装置、大道具もすべて手作り

町民手作りの創作オペラが誕生

チラシをまいてみると、出演希望者が50人以上集まった。中にはオペラが何なのかよく分からない人もいたが、うれしいことに滋賀文教短期大学教授だった野々垣恵信さんらプロの人たちが全面協力してくれた。週2回の指導に加え、作曲までしてくれた。

2年間の準備のあと、99年に念願の第1回公演・創作オペラ「余呉の天人」を上演。このオペラに関わった総勢は160人。終演後、涙ながらに喜び合った。だが、オペラを上演するには1公演で200万円以上掛かる。入場料、補助金、スポンサーからの寄付などの収入を合わせても毎年は無理だった。

それでもオペラ合唱団「ゆきんこクワイア」、こども合唱団「もりのこコーラス隊」を結成、「天女の夢」「泣いた赤鬼」「菊石姫」と、これまで13年間で4回の公演を実現させてきた。

脚本、演出、監督の全てに横山さんが

かかわり、衣装から舞台装置、大道具までみんな手作りした。全て裏方などを引き受けてくれた仲間の協力あってのことだ。そんな仲間から「意義深い良い人生経験ができた」などと、礼状が届く

と「続けてきて良かった……」という感動が心の底からこみ上げてくるという。

逆風を乗り越えて……

05年には練習や活動の拠点として、古い木造建築を改装して「べんがら座」をオープン。

一見順調に進んできたように見えるが、



余呉べんがら座代表
横山 義淳さん
(長浜市在住・76歳)

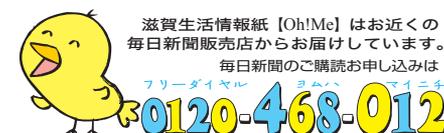
素敵な人

合唱団員やボランティアが突然辞めてしまうなど、逆風もあったという。そんなときは、執行部から参加者家族に手紙を書いて理解を求めた。「必ずやり遂げるぞ!」という信念が心の支えだった。横山さん自身も「やめようか……」と悩んだこともあったようだが、みんなの目の輝きを見て「この宝を失いたくない」と思いを貫き続けてきたという。

(取材・福本) 詳しくは www.gaido.jp/4031

余呉べんがら座

●長浜市余呉町下余呉865 ●TEL: 0749-86-2738



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

吉田農機では、低コスト農業を応援します!!

中古建設機械 展示会開催中

農地の管理用機械としてもぜひどうぞ

中古建設機械 **40台** 展示

展示即売フェア
2/11日・12日

YANMAR HONDA 大型機械整備施設 滋賀県(大型)第20号

吉田農機株式会社
甲賀市土山町市場453-4 (国道1号線沿い)
TEL 0748-67-0069

- 土・日曜 休まず営業
- アフター サービスも万全!

春は観峰館へ 2月1日(水) ~ 3月20日(火・祝)

商家に伝わる **ひな人形めぐり**
江戸から平成にかけてのひな人形約100セットを五個荘地区の八つの施設で展示します。

ガンバロウ日本!! **東北伝統こけし展**
こけしの縁で木地師発祥の地、東近江から東北職人職人を支援しよう。東北のこけし約500点を展示します。

五節供を飾る
一時遊花 はまぼうふうー
日本の五節供(七草・雑祭・端午・七夕・重陽)を組紐、創作衣装、押し絵、書道で飾るグループ作品展

書道文化と世界を学ぶ博物館 **観峰館**
東近江市五個荘菟田町136
●開館時間 9:30~17:00 (入館16:00まで)
tel 0748-48-4141 ●休館日 2月6日(月)・13日(月)

同時開催 公募展のみ入館無料
「ひなまつり作品公募展」
県内在住在勤の方から募集した「ひなまつり」にまつわる作品を展示

期間中は入館料200円でお楽しみいただけます。(中学生以下無料) <http://www.kampokan.com>